

平成 30 年度 北海道体育学会 第 4 回役員会

■日時：平成 30 年 12 月 1 日（土）12：10～13：00

■会場：北海道医療大学 第 3 会議室

住所：石狩郡当別町金沢 1757

・大会委員長挨拶

神林会長、石澤理事長が所用により不在であり、関大会委員長より挨拶があった。

・議事署名人（ 永谷稔 ， 小田史郎 ）

・出席者：関朋昭、森田憲輝、永谷稔、小田史郎、瀧澤一騎、奥田知靖、高瀬淳也、小林秀紹、山口太一、越川茂樹、多賀健、井上恒志郎、塚本未来、中島寿宏、木本理可

■協議事項

1. 総会の議事について

中島幹事より、総会の議事について資料をもとに説明があり、承認された。

2. 各種委員会（研究、編集、大会、広報）より

- ・研究委員会 越川委員長より、研究助成の募集要項および応募申請書等についての提案と、名称を『北海道体育学会 70 周年兼第 60 回大会記念「研究助成」』と変更する旨の説明があり、承認された。
- ・編集委員会 永谷委員長より、北海道体育学研究第 53 巻発刊についての報告があり、投稿および査読に対するお礼が述べられた。
- ・大会委員会 関委員長より、学会大会ローテーションの確認と第 60 回記念大会の会場および日程についての提案があった。第 60 回大会について、札幌市内のホテルを会場とし、特別会計と会費等をもって運営できるとの試算が示され、その方向で進めていくことについて承認された。
- ・広報委員会 高瀬委員より、ニュースレター10号発刊についての報告があった。
- ・事務局 中島幹事より、中間決算・休会制度導入・メーリングリスト・会員数についての報告があった。また、今後は退会届の提出をもって本学会の退会を確認したいとの提案があり、承認された。

3. 日本体育学会への要望書について

中島幹事より、今後の日本体育学会全国大会の開催に関わって、北海道の地域的な課題（気候、ホテル等の問題）について要望書を提出する旨の提案があり、承認された。

4. その他

- ・中島幹事より、北海道体育学研究のページ超過分について、これまで徴収額が定まっておらず、投稿数の増減により変動があった旨の説明があった。協議の結果、1 ページ超過する毎に 5,000 円を追加で徴収することを確認し、今年度分から採用する旨について承認された。また、投稿規定の改定については次回の役員会で審議されることが確認された。

- ・井上監事より、学会大会の参加費について、正会員よりも非会員の方が安いことが会員の不利益とならないかとの質問があり、大会委員会で検討することが確認された。

■報告事項

1. 各種委員会（研究，編集，大会，広報）より
特になし
2. その他
特になし

■その他

- ・小林委員より、来年3月に日本体育測定評価学会大会が札幌国際大学で開催されるため、大会中にその情報発信を行いたいとの提案があり、了承された。
- ・森田委員より、学会誌への投稿論文において、英文抄録の校正を行っていないと思われるものもあるとの説明があり、今後の方向性についての議論がなされた。校正証明書を提出してもらい、学会で一括して校正業者に依頼する、コーディネーターからの著者への校正依頼をする、学会誌に業者の広告を載せる等の意見があり、引き続き検討していくこととした。
- ・関大会委員長より、役員会の開催日時の変更(大会1日目の昼休憩)についての確認があり、次年度も同様の日時で行うことができるか、若手研究者賞の審査を考慮して検討することとなった。

以上